

# 大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.60)

## ◎PCB 廃棄物の処理状況について

操業開始（平成18年10月）から令和元年12月31日までの処理実績は下表のとおりです。

処理状況 対象物	処理実績（※登録台数比率）	
	近畿2府4県【総数】	大阪市【内数】
トランス類	2,677台（99%）	1,227台（98%）
コンデンサ類	79,984台（96%）	14,170台（91%）
PCB油類	1,797本（86%）	644本（90%）

※登録台数は令和元年12月31日現在の数値。

## ◎地震対応訓練の実施について

令和元年11月6日に、震度5強の地震発生を想定した訓練を実施しました。

各人が、揺れが収まるまで机の下で安全を確保した後、緊急時対応マニュアル等に基づき、対策本部、指揮本部、自衛防災隊を立ち上げました。

震度5弱以上で自動停止するように設計されている各設備の停止状況の確認、PCB油等漏洩の有無の点検、津波の発生確認、状況の記録及び避難等所員が決められた役割に沿って行動する訓練を行いました。この訓練は、地震などの災害に備えて、所員が的確に行動できることを目的としており、今後も実施してまいります。



机の下で各人が安全を確保



避難訓練終了後

## ◎大阪 PCB 処理事業所周辺道路やバス停付近の清掃活動について

当事業所では、毎週金曜日の午後、事業所員が事業所周辺の道路・植栽やバス停付近でタバコの吸い殻やジュース等の空き缶、ペットボトル、パン・菓子類の袋等の回収を行う清掃活動を行っています。

この清掃活動は地元舞洲地域の美化のために、今後も積極的に取り組んでまいります。



## ◎消防訓練の実施について

消防訓練は、毎年、春期と秋期の2回実施しています。令和元年11月28日には秋期の訓練として、消火栓による放水、二酸化炭素消火器噴射、担架組立・搬送の体験を重視した3種類の実技訓練を行いました。放水訓練では、水圧があっても確実に放水できるように重心を低くしてホースを扱い、二酸化炭素消火器噴射訓練では、凍傷防止の皮手袋を着用して噴射するとともに、担架搬送では、救助者一人一人がお互いに声を掛け、傷病者を揺らさないよう訓練を実施しました。

万が一の事態に備え、所員が緊急時に、適切、かつ、速やかに行動ができるよう、今後も引き続き訓練を実施してまいります。



消火栓放水訓練



二酸化炭素消火器噴射訓練

## ◎施設見学の状況について

当施設への見学者は、操業開始以降、令和元年12月31日現在で11,517名(1,482団体)となっています。昨年の10月から12月までの見学者数は、次に示す皆様をはじめ、計88名(9団体)でした。

10月24日	兵庫県加東市保健衛生推進協議会の皆様	(18名)
11月28日	(一社)大阪建設業協会の皆様	(22名)
12月5日	大阪産業大学の学生の皆様	(16名)

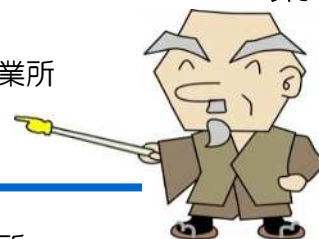


洲男(しまお) ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

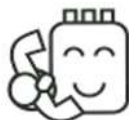
- 当社のホームページをご参照下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。
- ・自由見学：西棟1階情報公開ルーム(月～金曜日の午前10時から午後4時まで)
  - ・予約見学：西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日(午前10時から・午後2時から)
- 【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業(株)大阪PCB処理事業所  
TEL:06-6468-0575  
ホームページ：<https://www.jesconet.co.jp>



舞子(まいこ)



べん蔵(べんぞう)



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業(株) 大阪PCB処理事業所  
総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575  
営業課(弁天事務所) 06-6575-5575